

2020年12月11日

棚流動型の倉庫ロボット導入安全祈願祭開催のお知らせ

弊社は2020年12月8日に棚流動型の倉庫ロボット（Ranger GTP）を鈴鹿梱包営業所（三重県鈴鹿市）に導入し、安全祈願式典を執り行いました。

今回の導入ロボットは、エリア内で出荷頻度の高い棚を作業ステーションに近い方に配置・保管できるように自動計算し、リアルタイムで入出庫頻度の高い製品の入替を行い、高効率な作業を行えるものです。詳細は下記をご覧ください。

記

○導入の目的

労働人口の低下と働き方改革への取組みを背景に、取引先の物流拠点集約に対応することを目的としております。

○省人化ロボット導入概要

- 導入ロボット： インド GreyOrange 社製棚流動型ロボット Ranger GTP
導入台数： 倉庫ロボット 9 台 移動棚 200 基
機能： 1. 移動棚（保管棚）を作業ステーションまで運搬する
2. 作業ステーションで出庫対象部品が保管されている棚間口を照射
3. 作業ステーションモニターで部品の取出し間口・数量の図示

○効果見込み

- 省人化 作業工数 約30%削減
・棚が作業ステーションまで移動するため、棚エリアを人が歩き回らず作業
・棚の部品取り出し間口の照射機能・モニター図示により、棚の間口コードの確認や取り出し部品の間違い等の作業ミスによる工数を削減
- LED 照明の低減 電気使用量 22%削減
（作業者が棚エリアに立ち入らないため、照明点灯の必要がありません）

○今後の展開

他のシステムと連動させることで、前後工程の更なる効率化を図ってまいります。
又、ここで得たノウハウを含めて、社内に展開してまいります。



Ranger GTP



保管棚



安全祈願祭

以上